

霧島・新燃岳噴火

建設業者 総力挙げ降灰除去

最前線で除石工事



既設砂防堰堤の除石工事 (提供・九州地方整備局)

宮崎県と鹿児島県にまたが 状態が続いていた。今年1月から霧島連山の新燃岳(標高1421m)は、22年3月から2月3日まで9回の爆発的7月にかけて小規模な噴火が噴火が発生。風下の宮崎県内発生するなど、やや活発な状態の18の市町で降灰が確認された。

気象庁の調査では、2月3日時点で火山灰などの噴出量は4000万〜8000万t程度と推定された。風に流された火山灰は、県西部地区から県央地区、県南地区に降り注ぎ、都市夏尾町では10cmの堆積が確認された。降灰は視界を遮り、路面の区画線を覆い

52年ぶりに活発な噴火活動を開始した霧島山・新燃岳(しんもえだけ)。1月19日から始まった噴火活動は、26日に本格的なマグマ噴火となった。噴火に伴う降灰で、風下となる宮崎県都市や高原町では、道路や公園、建物などすべてが灰色に染まった。国と県、市町村が連携し、降灰の除去や土砂災害の防止に取り組む中、地元建設業者も総力を挙げた応援体制を敷いた。地域のために必死で活動する建設業者取材した。

降灰除去に

悪戦苦闘

隠し、住民の生活に多大な影響を与えることになった。

交通状況を改善するため、国土交通省と宮崎県、地元市町などが連携して、路面の降灰除去作業を開始。国土交通省では、河野俊嗣宮崎県知事や地元市町村からの要請を受けて、各地方整備局から届けられた応援車両を現地に派遣することにも、作業車両の緊急操作講習会を開催した。

宮崎県では、県管理道路の降灰除去作業について、防災協定を締結している宮崎県建設業協会(永野征四郎会長)に応援を要請。会員の協力で、2月4日には都城地区建設業協会が、路面清掃車、散水車、ダンプトラック3台で編成する5チームで作業を開始。また7日には、日南地区建設業協会と串間市建設業協会が、

路面清掃車、散水車、ダンプトラック2台で編成する各1チームで作業をスタートした。通常行う路面清掃作業と異なり、かつて経験したことのない降灰により、除去作業は困難を極めた。降灰が特に多い都城地区では、路面清掃車だけでは追いつかず、タイヤショベルカーも出動して、連日作業を行った。オペレーター達は、舞い散る灰に悪戦苦闘しながら、早期の復旧を目指して黙々と作業を進めた。

被害防止へ

緊急除石

降灰に伴う土砂災害発生危険性も深刻な問題だ。九州地方整備局等が実施した緊急調査では、火山灰が1cm以上の厚さで堆積している危険渓流が、都市と高原町に35カ所あると推定。危険渓流に1時間4mm以上の降雨があった場合、「建物に被害を与える土石流の発生が切迫している」との見解を示している。

同局では、今後の土石流による被害を未然に防止するため、先月31日に既設砂防堰堤の除石工事を緊急随意契約で発注した。災害時協力会社として、同事務所に登録されていた地元の建設業3社が、地域の安全を守るため最前線で作業に当たる。

工事では、満砂状態となっている高原町内の砂防堰堤3カ所を、総量2万4500m³の除石工事を実施する。2月1日に、安全対策施設の配置計画策定や資機材の調達、工事用道路の路面清掃、伐木などの準備工事に着手しており、7日から本格的な除石工



噴煙を上げる新燃岳火山口 (提供・九州地方整備局)

県民の

安全第一に

事と搬出作業を開始した。今月中にも工事を完了させる予定だ。

宮崎県の畜産業に甚大な被害をもたらした口蹄疫や鳥インフルエンザに加え、今回の新燃岳の噴火。これら非常事態時に、第一線で防疫・防災活動を行っているのは地域の建設業だ。宮崎県建設業協会の岡田義美専務理事は「われわれ建設業は、常に県民の安心・安全を第一に考えて行動する」と力強く話す。

その上で、「建設業者の体力が無くなれば、各地で災害対応空白地帯が発生しかねない。そうした場合、非常事態時に誰が地域の安全を守るのか」と語る。公共事業費の削減などにより、厳しい状況に置かれている建設業の行く末と、地域における今後の防災体制に懸念を示す。

(地方建設記者の会「建設ネット」宮崎)

※地域を守り、社会に貢献する建設業を随時掲載します。

日本には建設業が必要です

22年建設工事受注総額

41.5兆円

過去最低を記録

国交省まとめ

事業費の大幅な削減が建設業の受注に深刻な影響を与えた実態が改めて浮き彫りになった。

建設工事受注動態統計調査報告によると、22年の建設工事受注高は前年比0.3%減の41兆5984億円。このうち元請け受注高は1.1%減の29兆1475億円、下請け受注高は1.9%増の12兆4508億円だった。

元請け受注の内訳を発注者別に見ると、公共は10.7%減の9兆2367億円、過去最低を記録。一方、民間などはマンションなどが持ち直したため、4%増の19兆9108億円となった。工事種類別では、土木工事が10%減の9兆2538億円、建築・設備工事が5.6%増の17兆5197億円、機械装置等工事が9.4%減の2兆3741億円だった。

衛生管理者能力向上教育

25日まで受付け

県労働基準協会

県労働基準協会は3月22、23日、鹿児島市の鹿

コンクリ等切断穿孔試験

申込み 来月11日まで

ダイヤモンド工事協組

ダイヤモンド工事業協同組合(山下哲男理事長)は4月16、17日、千葉市の独立行政法人雇用・能力開発機構高度ポリテクセンターで「第15回厚生労働省認定コンクリート等切断穿孔技能審査試験」を行う。申し込みは3月11日まで受け付けるが、定員になり次第締め切る。

受験資格は、コンクリートなどの切断や穿孔業務の実務経験3年以上の者。認定資格は「切断」と「穿孔技術」の2種類で、同時受験はできない。受験料は4万3000円(学科8000円、実技3万5000円)。

詳細は同組合ホームページ(<http://www.dca.or.jp>)。申し込み、問い合わせは、同組合事務局(☎03・3454・6990)まで。

きょう、

福岡市で

九州地整

国土交通省九州地方整備局はきょう18日午後1時30分から、22年度第5回事業評価監視委員会を福岡市の福岡第二合同庁舎と担当事務所をテレビ会議方式で結び、審議を行う。

再評価対象事業は、道路2件、ダム1件の計3事業。本県関係では、一般国道225号川辺改良の1件が盛り込まれている。

おくやみ情報をお寄せください

新聞掲載は無料です。毎週火曜日から土曜日(夏季・年末年始休暇および祝祭日の翌日を除く)に掲載します。会社の代表者ならびに社員にかかわらずどなたでも構いません。親族、身内の方もご相談ください。

お問い合わせ

099-227-5100

おくやみ



県土木部優良工事等表彰式
県内建設工事の模範となる企業や優秀な技術者等を表彰する「県土木部優良工事等表彰式」が28日、鹿児島市の県庁であった。

式では、22年度の優良工事10社と優秀技術者5人、写真①②に加え、21年度に保留となった優良工事5社、写真②が出席。渡正昭土木部長が、一人ひとりに表彰状を授与した。

渡土木部長は「出来上りの素晴らしいだけでなく、無事故でそこに至るプロセスが評価された。厳しい世間の風当たりもね飛ばす勢いで県民の付託にこたえてほしい」と激励した。

優良工事を代表して上園幸政氏（上園建設）は「建設業の発展と公共社会資本の成就のため精進を続けたい」と決意表明。また、技術者を代表して田中洋一氏（南生建設）は「受賞を機に技術者として研さんに努めてい

つあり、こうした動きに未対応の町村がどう対応していくかが注目される。

中間前金払制度については、22年12月末現在で12市町が運用。今後、小規模自治体がどこまで取り組めるかが課題となりそう。

前払率40%の自治体は次の通り。

鹿児島市 日置市 南九州市 指宿市 枕崎市 南さつま市 いちき串木野市 薩摩川内市 阿久根市 出水市 伊佐市 始良市 霧島市 曾於市 志布志市 鹿屋市 垂水市 西之表市 長島町 薩摩市 大崎町 東串良町 肝付町 南大隅町 中種子町 南種子町 屋久島町 和泊町 与論町

国土地利用計画審
来月4日、県庁で

6時現在)を発表した。鹿児島県側の2カ所と宮崎県側の5カ所の計7カ所、降灰による視界不良で全面通行止めになった。

県は、霧島山の新燃岳の爆発的噴火「写真」に伴う被害状況(28日午後

新燃岳噴火被害
7カ所で全面通行止め

県土木部優良工事等表彰式
県内建設工事の模範となる企業や優秀な技術者等を表彰する「県土木部優良工事等表彰式」が28日、鹿児島市の県庁であった。

式では、22年度の優良工事10社と優秀技術者5人、写真①②に加え、21年度に保留となった優良工事5社、写真②が出席。渡正昭土木部長が、一人ひとりに表彰状を授与した。

渡土木部長は「出来上りの素晴らしいだけでなく、無事故でそこに至るプロセスが評価された。厳しい世間の風当たりもね飛ばす勢いで県民の付託にこたえてほしい」と激励した。

優良工事を代表して上園幸政氏（上園建設）は「建設業の発展と公共社会資本の成就のため精進を続けたい」と決意表明。また、技術者を代表して田中洋一氏（南生建設）は「受賞を機に技術者として研さんに努めてい

技術提案書レベルアップ社内研修
工事成績アップ社内研修

自社だけの「総合評価落札方式対策」・「工事成績アップ」社内研修を行う建設会社様が増えています！

インターネットの社内研修は

① キャリア形成助成金、
② 中小企業緊急雇用安定助成金

いずれにも認定された実績があります！

CPDSも社内研修で最大6ユニット取得可能。この機会に全国各地で30回以上実績のある、当社の技術力アップ研修を受講下さい！

技術提案の事後添削や過去の工事成績における分析コンサルティングも行っております。

お気軽にご相談下さい！(秘密厳守)

株式会社インターウェブまでお電話下さい。
鹿児島市下荒田3-43-6 TEL099-206-3113 FAX099-206-3115
ホームページ http://www.calsperfect.com

県土木部優良工事等表彰式
県内建設工事の模範となる企業や優秀な技術者等を表彰する「県土木部優良工事等表彰式」が28日、鹿児島市の県庁であった。

式では、22年度の優良工事10社と優秀技術者5人、写真①②に加え、21年度に保留となった優良工事5社、写真②が出席。渡正昭土木部長が、一人ひとりに表彰状を授与した。

渡土木部長は「出来上りの素晴らしいだけでなく、無事故でそこに至るプロセスが評価された。厳しい世間の風当たりもね飛ばす勢いで県民の付託にこたえてほしい」と激励した。

優良工事を代表して上園幸政氏（上園建設）は「建設業の発展と公共社会資本の成就のため精進を続けたい」と決意表明。また、技術者を代表して田中洋一氏（南生建設）は「受賞を機に技術者として研さんに努めてい

無事故のプロセス評価
工事15社、技術者5人

1工区) 上園建設(株)
急傾斜地崩壊対策(津代地区) (株)前原建設
にぎわい回廊整備(荒川登山口休憩所新築) (株)時吉組

2工区) 小牧浩也(こうかき建設)

3工区) 南振建設(株)

4工区) 南振建設(株)

5工区) 南振建設(株)

6工区) 南振建設(株)

大島地区の遅れ目立つ

奄美市、来月から実施へ

西日本建設業保証(株)鹿児島支店によると、県内43市町村のうち、前払率(請負金額に対する前払金の割合)を40%で運用しているのは鹿児島市など29市町に上る。残りの14市町村は財政事情などを理由に30%の支出にとどまっております。その大部

分を大島地区の自治体が占める。

県内19市のうち、唯一30%の運用となっていた奄美市は、地元業界からの要望等もあって2月1日から40%に引き上げる方針。このほか、本土では湧水町や錦江町、大島地区では大和村や徳之島

町、天城町、伊仙町、知名町なども前向きに検討する意向を示している。

公共工事の削減で厳しい経営環境が続く地域建設業に配慮し、前払率の引き上げを行う自治体は年々増加傾向にある。業界からも早期対応を求め、声が日に日に高まりつ

県は、霧島山の新燃岳の爆発的噴火「写真」に伴う被害状況(28日午後

新燃岳噴火被害
7カ所で全面通行止め

新燃岳噴火被害
7カ所で全面通行止め

建設新聞

株式会社 鹿児島建設新聞
発行人 向江泰徳
鹿児島市錦江町3番36号
電話 099-227-5100 番
FAX 099-225-1919 番
振替口座 02020-5-2558
http://www.kc-news.co.jp

カラス・スズメ・ハトなど 害鳥 完全撃退に挑戦
撃退ドットマン
販売・施工 南九州総代理店
(株)アリモト工業
鹿児島市武岡4-30-10-1F
(099)284-8183

レンタル情報
ジェットヒーター
コンクリートの凍結防止、養生に。大型タンクで15時間連続燃焼。朝まで運転可能です。
赤外線ヒーター
工場、倉庫、体育館、イベントなど屋内外の暖房に。赤外線だから寒風の中でも暖かい。
太田機工株式会社
本社/薩摩川内市宮崎町1933 TEL0996-22-6191
http://www.ota-kikou.co.jp/

新規事業 特殊リフォーム・壊さないリフォーム
① サウナリフォーム(休日1日及び夜間リフォーム)
② 浴室リフォーム(特殊塗装。特殊シート貼り工法)
③ ホテル・マンションの浴室(ユニットバスが短期間で新品同様)
④ 家庭浴室を壊さず高級ユニットバスに※壊さないため工期及び費用が1/3で可能
⑤ 薪ストーブ 体験展示あり
12月・1月(サービス期間中)の購入に関しては取付け工事費無料
メーカー名:ダッチウエスト メトス
その他:岩盤サウナ 簡単床暖房有り 薪販売(在庫有り)
展示場所:鹿児島市五ヶ別府町3337-22
松元線細田口バス停近く
TEL 099-268-6781 FAX 099-281-3656
九州サウナ工業